

## 時間外輸血オーダーの運用変更のお知らせ

輸血部

時間外輸血の際にはオーダーリングと血液請求伝票との平行運用を行っていましたが、オーダーリング運用のみに変更いたします。

記

運用開始日：平成16年4月19日(月)より

新規運用：

### 1：時間外の赤血球 MAP 製剤輸血の場合

検査部緊急検査 (PHS 7110) に連絡する。

輸血オーダーを入力し、出力される輸血連絡票と交差適合試験用検体 (EDTA2Na 7ml)を提出する。

交差適合試験用検体を5日以内に提出され、検査に必要な量が残っている場合は、その検体で交差適合試験を実施することが可能です。

血液型が不明の場合は、検査オーダー画面から 時間外 ABO Rh 血液型検査を事前にオーダーし、結果判明後 (緊急検査窓口で医師と技師とのダブルチェックを行います)、輸血オーダーを入力してください。

### 2：時間外の新鮮凍結血漿 (FFP) または血小板製剤 (PC) 輸血の場合

輸血オーダーを入力し、出力される輸血連絡票を輸血部時間外用テーブルにある提出箱に入れる。

血液払出伝票に必要事項を記入し、血液を持ち出す。

FFP または PC の発注・持ち出しは現行通り医師が行います。

交差適合試験用検体は不要です (但し、年1回は要提出)

### 3：最緊急輸血 (O型 MAP 緊急輸血) やオーダーリング停止時の輸血の場合

血液請求伝票による運用とし、必ず「**事後**」に輸血オーダーを実施してください。